

羽衣国際大学 わかやまサテライト

第19回 市民講座(2021年度 後期)



■各講座定員20名 ■資料代100円

講座番号

①

食物栄養学科

11月17日(水)

14:00~15:30

「“体内時計”と食生活」

谷 文子(専任講師)

講座番号

②

放送・メディア映像学科

11月26日(金)

14:00~15:30

「メディアの現在(いま)」

浮田 哲(教授)

講座番号

③

人間生活学科

11月30日(火)

14:00~15:30

「みんな つれもて健康づくり」

～和歌山の食文化と健康寿命を延ばそう～

山本幸恵(専任講師)

講座番号

④

現代社会学科

12月7日(火)

14:00~15:30

「新型コロナワクチンの供給体制」

金 艶華(専任講師)

お問い合わせ

羽衣国際大学 わかやまサテライト「市民講座」係

〒640-8331 和歌山市美園町3-34 けやきONEビル3階 ■JR和歌山駅から徒歩5分

■電話:073-424-7000

■FAX:073-424-7006

■E-mail:wakasate@hagoromo.ac.jp

■開室時間:月~金(祝日除く) 13:00~17:00

主催:羽衣国際大学 後援:和歌山県・和歌山市・和歌山県教育委員会・和歌山市教育委員会・昭和倉庫株式会社

羽衣国際大学 わかやまサテライト 第19回 市民講座〈概要〉

講座番号① 「“体内時計”と食生活」

11月17日(水) 14:00～15:30 人間生活学部 食物栄養学科

専任講師 谷 文子

皆さんは体内時計を意識した食生活をしていますか？体内時計とは生物の体内で1日、1ヵ月、1年の周期で変動して生体のリズムを調節する働きのことです。体内時計が乱れると、睡眠障害やホルモンバランスの乱れによる肥満、消化器の不調、めまいなど健康面を大きく損ない、疾病のリスクを高める原因となります。この講座をとおして体内時計の仕組みや働きを知り、うまく活用して健康的な食生活について考えてみませんか。

講座番号② 「メディアの現在(いま)」

11月26日(金) 14:00～15:30 現代社会学部 放送・メディア映像学科 教授 浮田 哲

新聞・テレビ・雑誌といった既存のメディアは、現在存亡の危機に瀕している。その背景にあるのは、もちろんインターネットの発展である。かつては若者の「新聞離れ」が問題になったが、今の大学生はテレビもほとんど見なくなっている。その代わりに彼らが情報を入手するのはネットであり、その端末はスマホである。そんな現状を踏まえつつ、オリンピック報道をもとに、「企業ジャーナリズム」の危機やネットの問題点について考える。

講座番号③ 「みんな つれもて健康づくり」 ～和歌山の食文化と健康寿命を延ばそう～

11月30日(火) 14:00～15:30 人間生活学部 人間生活学科

専任講師 山本幸恵

「おつけ(どじょう汁)」「いがみの煮付け」「柿なます」「おまぜ(かきまぜご飯)」「めはりずし」「なれ寿司」「茶がゆ(おかいさん)」「金山寺味噌」をご存じでしょうか。和歌山にはおいしい郷土料理、多様な農産物があります。和歌山の食文化で育った講師と参加のみなさまと一緒に、和歌山のおいしい豊かな食文化について改めて知り、継承する大切さを共有したいと思います。そして、郷土食豊かな料理・旬の食材が載っている～紀州わかやま「食事バランスガイド」～を使って、健康寿命を延ばす食事について学び、「みんなてつれもて健康づくり」をしましょう。

講座番号④ 「新型コロナワクチンの供給体制」

12月7日(火) 14:00～15:30 現代社会学部 現代社会学科

専任講師 金 艶華

2020年1月に日本国内で初めて新型コロナウィルスの感染者が確認され、これまで累計感染者数は160万人を超えています。そして、ワクチンが短期間で開発され、日本では2021年2月から米国のファイザー社が開発したワクチンの接種を始めました。現在、日本政府は海外の製薬会社3社からワクチンを購入して全ての住民に提供しています。それでは、ワクチンが日本国内に入ってから、どのようにして各病院や接種会場まで送られているのでしょうか。この講座では、日本の新型コロナワクチンの供給体制について説明します。

■申込期間 講座番号①②は10月25日(月)～11月16日(火) 講座番号③④は10月25日(月)～11月29日(月)

■申込方法

- ご希望の講座名と氏名(フリガナ)、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号(FAXで申込の方)を明記の上、ハガキ・FAX・E-mailでお申込みください。電話でのお申込みはご遠慮ください。
- 各講座先着順で受付、定員になり次第締切。定員超過後の申込者には即日電話でご連絡いたします。
- お申込みされました方法にて、受講票を10月27日(水)から随時返信いたします。申込後、5日以上経っても返信がない場合はお手数ですがご連絡ください。
- 講座料は無料ですが、資料代100円が必要です。資料代は各講座の会場受付にてお支払いください。
- 諸般の事情により、日程・講座内容の変更、開催中止となる場合がございますので、その際はご了承ください。

■感染症対策を実施します

- 3密を避けた席数 ○換気の徹底 ○講師、受講生のマスクの着用 ○会場入室前の検温と手指消毒
- 発熱のある方、体調不良の方の受講はお控えください。

■個人情報の取り扱い

個人情報は講座に関する連絡、および本学主催の催物のご案内以外には使用いたしません。(保管期間2年)